

学校だより

令和7年8・9月

戸山

新宿区立戸山小学校

自分たちのため」でもある

校長 古谷 勉

37日に及ぶ夏休みが終了し、子どもたちが学校に登校してきました。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

この夏は、戸山小ならではの大きなイベントが2つありました。

〔PTA主催「戸山まつり」〕

保護者の皆さんの手作りのお店で、子どもたちが楽しくゲームに興じました。今年は大久保地区青少年育成委員会の参加もありました。様子を見てみると、子どもたちはもとより運営する保護者の方々にも笑顔が見られました。ほのぼのとしたひと時でした。

〔学校運営協議会主催「ワクワクスクール」〕

高校の生徒による講座が16開設され、200人を超える参加者がありました。多種多様な内容で、子どもたちにとっては貴重な体験となりました。

巡回した際、ある高校の先生から「高校生にとっても貴重な経験です」とのお話がありました。小学生に教えようとする、高校生が屈んで目線を下げ、簡易な言葉で説明します。勉強も大切ですが、相手の立場に立つという経験に大きな価値があるということです。教育は知識・技能が前面に出がちです。しかし心を育まなければ、学んだ知識・技能を私たちの暮らしに役立てることはできません。「ワクワクスクール」は小学生にも、高校生にも学びの場となるからこそ、実施する意義があるのでしょう。

「子どもたちのため」は、実は「自分たちのため」でもあるのです。PTA・育成会、3校の生徒・学校関係者、学校運営協議会の皆さん、誠にありがとうございました。

～行事予定変更のお知らせ～

- ・4年生 社会科見学・・・11月18日（火）
（お弁当の準備をお願いします。）
- ・全校 4時間授業・・・12月11日（木）
（6年3組 5校時 研究授業のため。）

ワクワクスクールについて

ワクワクスクール担当

7月22日（火）・23日（水）に、ワクワクスクールを行いました。ワクワクスクールは、海城高校、保善高校、戸山高校の3校の生徒が、戸山小の児童のために様々な講座を開いてくれている行事です。地域コーディネーターを中心に、高校生と小学生が交流する場となっています。戸山小の子どもたちは毎年楽しみにしており、今年もたくさんの申し込みがありました。

今年のワクワクスクールは2日間合わせて16個の講座が開かれ、高校生が主体となって進行してくれました。バスケットボールやアメリカンフットボール、ギターやブラスバンドの体験や、化学の実験、微生物の観察など、各講座で児童が普段あまりできない体験を高校生と一緒に行うことができました。大きなお兄さんやお姉さんにたくさん関わってもらい、どの子どもも笑顔で参加していました。

当日は、たくさんの高校生、そして地域や保護者の方々に大変お世話になり、子どもたちにとって有意義な時間となりました。今後も、地域とのつながりを大切に、教育活動をすすめてまいります。

女神湖移動教室を終えて

5年担任

7月14・15・16日の3日間、女神湖移動教室に行ってきました。

1日目は立岩和紙の里でうちわ作りをしました。職人さんの説明をよく聞き、集中して作品を仕上げました。夜のキャンプファイヤーは、係を中心にゲームやダンスで大盛り上がりしました。

2日目は、雨の中でしたが八島湿原を散策し、午後は鷹山ファミリー牧場で、乳しぼりとトラクター体験をしました。ただ楽しむだけでなく、自然のことや命の大切さ、食のありがたみなどを学ぶ時間となりました。夕食後は、体育館で学年レクリエーションを行いました。

3日目は松井農園でニジマス釣りや内臓処理、リンゴ園見学、ブルーベリー狩りを行いました。初めて内臓処理をする児童が多かったですが、果敢に挑戦し、おいしくいただきました。農園の方々にはリンゴやブルーベリーについても詳しく教えていただき、学び多き最終日となりました。

3日間を振り返り、自然の景色や動物に感動する様子、友達と協力をして生活する様子、よい移動教室にしようと行動を改める様子など、5年生の素敵な姿がたくさん見られました。3日間の体験が今後の生活にもつながるように、指導してまいります。

保護者の皆様には当日までの準備、朝早くからのお弁当や見送り、お出迎え等、移動教室を支えていただきました。ありがとうございました。